

# 「子宮頸がんワクチンの副反応対策を」

## 要請書書を厚生労働省に提出

民主党かながわクラブ  
神奈川県議団 早稲田夕季

### 子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がん予防ワクチン

について厚生常任委員会  
継続的に質問し、接種後の  
体調不良で学校生活に支障  
が出ている中学、高校の女  
子生徒が県内で10人いるこ  
とがわかりました。

内訳は中学生4人、高校  
生6人（私立生3人）で、  
車椅子の使用や、保健室の  
利用をせざるを得ない生徒  
もいます。また、医療機関  
と保護者からの副反応報告  
は、10月末現在で22人に上  
ります。県内の副反応の実  
態把握とわかりやすい情報

また民主党神奈川女性議  
員ネットワーク19名で、「子  
宮頸がん予防ワクチン及び  
子宮頸がん検診に関する要  
望書」を厚生労働大臣に提  
出。①子宮頸がん予防ワク  
チンの接種の中止、副反応  
との関係解明②被害者への  
医療・学業などの支援③子  
宮頸がん検診の受診率を高  
めるなど対策を求めました。

数が60人となる中で、保育  
園新設に向け動きが進んで  
います。県は大船フラワー  
センター一部跡地の約13  
00㎡で、鎌倉市と35年間  
の定期借地契約に向けて調  
整しています。

今後、市が議会に諮り決  
定すれば、平成26年2月中  
に契約を締結する予定で、  
27年4月の保育園開設（90  
名定員）を目指して手続き  
を進めます。女性が働きや  
すい、子どもを育てやすい  
環境整備に向けて、引き続  
き取り組んでいきます。



朝6時半から各駅で県政報告  
「ひまわり通信」を配布しています

厚生常任委員会  
安全安心推進特別委員会

[www.waseda-yuki.jp](http://www.waseda-yuki.jp)

早稲田 夕季

検索

政務活動事務所

☎0467・24・0573

鎌倉市の保育園待機児童  
保育園用地に貸与へ  
フラワーセンター一部跡地

一般質問を  
行います

傍聴にお出かけ下さい

12月6日(金)

13時～14時

神奈川県庁新庁舎 8階